



9月園だより

例年とは違いあっといふ間の夏休みでしたが、子どもたちに、日焼けと楽しい夏の思い出を残して二学期のスタートです！この夏、様々な体験を通してひと回り大きく、たくましく成長した子どもたち。二学期も元気に登園してください。

今日から気持ちも新たに二学期の始まりです。大きな行事に取り組みながら、子どもたちがぐんぐん伸びる学期です。具体的な目標をもちながら、この二学期の生活、活動を充実させていきたいと思えます。さわやかなスタートが切れるよう、「早寝、早起き、しっかり朝ごはん」で規則正しい生活に切り替えていきましょう！

時々見てあげてください。

9月は運動会に向けて少しずつ練習が始まります。子どもの足はどんどん大きくなるので、靴が小さくて足にマメができたりしていないか、時々見てあげてください。逆に大きすぎるのも走りにくかったり、脱げてしまったり、不自然な歩き方になり、指が曲がる、足裏のアーチができないなどの弊害があらわれることがあります。足先に5mmのゆとりがあるものがよいでしょう。

残暑の中、少しずつ運動会の練習が始まります。体調には十分気を付けながら行っていきますが、ご家庭でも十分な睡眠としっかりと朝ごはんを食べて登園するようお願い致します。

自転車に乗せるとき

子ども(6歳未満の幼児)を自転車に乗せるときには、幼児用の座席に座らせて、乗車用ヘルメットを着用させなければなりません。傘をさしたり、携帯電話をかけながらの運転は禁止されています。ルールをもう一度確認し、安全に通行しましょう。

秋の音を聞こう！

秋は耳をすませると様々な虫の音が聞こえてきます。秋の夜、少し外に出て気持ちいい秋の風にあたりながらお子さんと一緒に虫の音を聞いてみて

下さい。これから秋冬へ向かう季節の変化を五感で感じることができますよ！

バスキャッチ「送迎バス到着案内メール」について

保護者の皆様には、日頃からスクールバスの運行につきましてはご理解とご協力をいただきありがとうございます。当園では、バスキャッチの到着案内メールを使用しスクールバスの運行を行っておりますが、到着案内メールにつきましては、あくまで補助的な機能であり、当日の交通状況や携帯電話、車載GPS等の電波状況やシステムの障害によっては実際の到着時刻とズレが生じたり、案内メールが送信されなかったり等のトラブルが発生する場合がありますので、基本は園の運行時刻表通りにバス停にてお待ちいただきますようお願い致します。

二学期の各行事について

保護者の皆様には、一学期中には新型コロナウイルス感染拡大防止による様々な対応に多大なるご理解とご協力をいただきありがとうございました。現在、夏休み期間中も新型コロナウイルス感染拡大は収まることなく、毎日、日本全国で多くの感染者数が報告されています。このコロナ渦の中で二学期の各行事つきましても十分な感染防止対策を実施したうえでの実施や感染防止の対応が困難な行事に関しましては残念ながら中止という判断をさせていただきました。保護者の皆様のご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。尚、各行事の詳しい内容等につきましては、後日、お知らせいたします。

運動会について

運動会につきましては、10月10日（土）に保護者の方の密を避ける為に、午前と午後に分けてプログラムを短縮して行います。また、エアドリーム、組体操などの演技に関しましてもジャクパの先生とも話し合いながらエアドリームでは中に入らないようにする。組体操では子どもたち同士の顔が近くならないよう子どもたち同士の距離や練習前後の手洗いうがいの徹底など感染防止の対応をとりなら実施いたします。

グランパ・グランマ参観日

グランパ・グランマ参加日につきましては、室内での三密を防ぐことが難しく、お年寄りの感染者数、重症者数等が多いことなどから中止させて頂き

ます。

音読発表会

時期的にも、まだ室内にて多くの方が集まるため、三密を防ぐことが難しいと考え中止いたします。尚、状況により三学期の生活発表会にて音読の発表を行うことも考えております。

遠足

例年は、雨天の場合を考え、江の島水族館や鉄道博物館などに行っていましたが、今年度は、学年ごとに公園や動物園などの野外の密にならないような場所を考えております。行き先、実施方法等は決まり次第お知らせいたします。

エプロンママについて

エプロンママについては、1学期より引き続き、本年度は中止とさせていただきます。楽しみにしていた保護者の皆様には申し訳ございませんがご理解の程、宜しくお願い致します。

父母会について

父母会につきましては、先日、急な連絡で大変申し訳ありませんが、東京都やあきる野市にて感染者数が増加傾向にあることなどから中止とさせていただきます。日程調整等をして頂いた方には大変申し訳ございませんがご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。父母会でお話しする予定でした内容につきましては、お手紙にて配布させていただきます。ご質問等ありましたら担任までお願い致します。

今、園では、感染予防の為に行事の中止や延期、縮小、保育内容も思い切りできない状況ではありますが、教職員一同、知恵を出し合い、工夫し、現状で考えられる教育、保育を提供していきたいと考えています。

教職員一同力を合わせて、コロナ禍での教育、保育活動をやり抜いていこうと考えておりますので、保護者の皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

新型コロナウイルス感染拡大予防へのご協力について

日頃より当園教育活動にご協力いただきありがとうございます。

二学期も一学期に引き続き、感染拡大防止に向けた対策を講じながら、保育、教育活動を進めて参ります。

保護者の皆様におかれましては、一学期同様、下記の点をご理解いただき、ご協力の程、宜しくお願い致します。

- お子様の登園にあたっては、引き続き、登園前に検温をしていただき発熱等がある場合には登園を控えて頂きますようお願い致します。尚、過去に発熱等が認められた場合にあっては、解熱後 24 時間以上が経過し、呼吸器症状が改善傾向となるまでは登園を控えて頂きますようお願い致します。
- お子様やそのご家族が次に該当した場合は、速やかに幼稚園までご連絡ください。
 - 感染が判明した場合
 - 濃厚接触者に特定された場合
 - PCR 検査を受けることになった場合
- 幼稚園における新型コロナウイルス感染症への対応は、幼稚園と市が連携して行うため、上記の情報を共有する必要があります。つきましては、幼稚園が市に必要な情報を提供することをご了承ください。
- マスクの着用について
マスクの着用につきましては、二学期より保護者の方の任意によるマスクの着用にしようと考えておりましたが、最近のあきる野市の感染者数の増加からもう少し、マスクの着用をお願い致します。まだまだ暑い日が続く熱中症の心配もあるため、今まで通り、自由遊びや体操教室等の体を動かすときや室内でも子どもたちの様子をみながらマスクを外して活動を行う場合もあります。又、登園、降園時にも気温が高い日などは保護者の方の判断にてマスクを外す等、熱中症には十分気を付けて頂きますようお願い致します。

9月の行事予定表

日	曜日	行事予定事項	うさちゃんクラス・子育て支援
1	火	体操教室	火・金
2	水	一日授業	満三歳児
3	木	体操教室	月・木
4	金		火・金
5	土		
6	日		
7	月	イングリッシュ教室	月・木
8	火	体操教室	火・金
9	水	午前授業 絵本の日	満三歳児
10	木	体操教室	月・木
11	金		火・金
12	土		
13	日		
14	月	イングリッシュ教室	月・木
15	火	体操教室	火・金
16	水	一日授業	満三歳児
17	木	体操教室	月・木
18	金		火・金
19	土		
20	日		
21	月	敬老の日	
22	火	秋分の日	
23	水	午前授業 絵本の日	満三歳児
24	木	体操教室	月・木
25	金		火・金
26	土		
27	日		
28	月		月・木
29	火	体操教室	火・金
30	水	午前授業 絵本の日	満三歳児

10月の行事予定 1日：都民の日（こあら2号） 7日：運動会予行練習 10日：運動会
 11日：運動会予備日 12日：運動会代休日

保護者や地域の皆様へ

学校において、児童生徒等の学びを確保するための取組を進めることができているのは、保護者や地域の皆様に感染症対策の取組に御理解と御協力を賜っているからであり、心より感謝申し上げます。

しかし、このような取組を徹底しても学校や家庭、社会において感染するリスクをゼロにすることはできません。誰もが感染する可能性があります。その上、新型コロナウイルス感染症には未だ解明されていない点があり、ワクチンも開発中であることから、この感染症に対する不安をお持ちの方が多くと思います。

私たちは、この感染症と、この感染症がもたらした社会の変化に対して、現時点での科学的な知見や見解に基づいて、正しく向き合うことが必要です。私からは、保護者や地域の皆様に次の二点をお願いいたします。

第一に、感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷等を許さないということです。

誰もが感染する可能性があるのですから、感染した児童生徒等や教職員、学校の対応を責めるのではなく、衛生管理を徹底し、更なる感染を防ぐことが大切です。

そして、自分が差別等を行わないことだけでなく、「感染した個人や学校を特定して非難する」「感染者と同じ職場の人や、医療従事者などの家族が感染しているのではないかと疑い悪口を言う」など身の周りに差別等につながる発言や行動があったときには、それに同調せずに、「そんなことはやめよう」と声をあげていただきたい。人々の優しさはウイルスとの闘いの強い武器になります。

感染を責める雰囲気広がると、医療機関での受診が遅れたり、感染を隠したりすることにもつながりかねず、結局は地域での感染の拡大にもつながり得ます。その点からも差別等を防ぐことは必要なことです。


第二に、学校における感染症対策と教育活動の両立に対する御理解と御協力です。

感染症への対応が長期にわたることが想定される中、学校では、感染症対策を講じつつ学校教育ならではの学びを大事にしながら教育活動を進め、子供たちの健やかな学びを最大限保障するための取組を進めていただいているところです。また、大学についても、感染症対策の徹底と、対面による授業の検討も含めた学修機会の確保の両立をお願いしております。


これからの予測困難な時代を生きていく児童生徒等や学生が、必要となる力を身に付けていくことができるよう、学校の教育活動の継続への御理解と御協力をお願いいたします。

新型コロナウイルスのみならず、感染症へ正しく対応するためには、最新の科学的な知見等を知ることが不可欠です。政府として、分かりやすい広報に努めているところですが、保護者や地域の皆様におかれても科学的な知見等を日々の生活に生かしていただきたいと思っております。

令和二年八月
文部科学大臣 萩生田 光一



園長先生便り



行く夏が惜しまれるこのごろです。例年より短い夏休みでしたがご家族でたくさん楽しまれたことと思います。夏休み中にも保護者の皆様には、お子様の健康管理にご協力いただき有難うございました。この夏休み、子どもたちは貴重な体験をし、大きく成長したことと思います。今日、真っ黒に日焼けし、成長した子どもたちに会えたこと、とっても嬉しい気持ちでいっぱいです。

いよいよ二学期の始まりです。二学期は成長の学期です。一学期は幼稚園、新しい学年、クラスなど環境に慣れる学期でした。二学期になると子どもたちは活発に活動し自分で考え行動するようになります。そして、毎日の教育活動、運動会、遠足などの行事を通し成長していきます。しかし、二学期はともすれば、行事に追われ毎日がバタバタと慌ただしく過ぎてしまいがちです。子どもたちの成長にとって大切なこの時期、一日、一日を大切に過ごしていきたいと思ひます。

9月に入ると、少しずつ運動会に向けて練習が始まります。当園では、運動会（その他の行事も）当日だけでなく、むしろ当日に向けてクラス、学年、先生と子どもたち、子ども同士、幼稚園全体がひとつになり練習に取り組む過程、姿勢を大切にしています。そして、その練習の過程で子どもたちは友人もしくは先生と多くの関わりを持ち、互いに刺激を与え、時には励ましあい、喜びあい、思いやりを持ち集団としての活動を行っています。良い集団とは、構成する一人ひとりの子どもがいきいきと活動していることだと思ひます。個々がいきいきと活動していれば良い集団であり、その集団にいれば自然と一人ひとりがいきいきと活動してきます。子どもは、他人から褒められること、認められることを好みます。集団の中でがんばれば、多くのみんなが関心を持って認めてくれる、すると自信が付き楽しくなる。楽しさと同時に緊張もあります。そしてお互いを切磋琢磨し成長していきます。幼稚園では、普段の生活、教育活動、運動会、発表会などの行事を通して子ども達個々が育つことによって集団が育ち、集団が育つことによって個々が育つように教諭達は子どもを理解し考え導いていきます。

核家族化が進み、地域のつながりが希薄になっている昨今、現代の子どもたちに欠けがちな集団生活の場として、幼稚園が果たす役割は非常に大きくなっていると思ひます。集団生活の中では個人の勝手はそうやすやすとは通りません。だから子どもたちは自分勝手を抑えてルールにそって行動すること「協調性」を学びます。そして、この集団の協調のなかで、一人ひとりが自立し、社会性を身につけていきます。運動会、発表会などの行事も一人ひとりの力が集団の力になり、学年やクラスの演技や表現になります。そして、その過程の中で友情といった仲間意識が芽生え、思いやり、優しさといった心を良い集団が育みます。そういったことから、良い集団が良い個々を育み、良い個々が良い集団を作ります。

一斉保育では、一人では出来ないが、みんなとやると出来るようになる。みんなとすることが楽しい。出来る子がいると、いつの間にかそれが努力目標になります。みんな

が出来ることは、やがて一人でも出来るようになり、出来ることは自信になり、自信になるとやる気になります。

集団が個人を刺激し、また一人ひとりの意欲、欲求が刺激となり、集団が高まります。日常の教育活動、運動会、発表会の練習など、集団が同じ方向を向いて一緒に努力することが仲間同士の連帯感を育てます。集団生活から他の子に対する思いやり、協調性が育ち、人間として自立していきます。連帯感を感じ育った子は決して他人を傷つけたりしません。すもも木幼稚園では、運動会、発表会等の行事を通して子どもたちを育んでいきます。「運動会当日楽しかった、良く出来た、良かった」だけでなく、その過程に重きを置き、教員一人ひとりが、目標、ねらい、意義、集団、子どもを十分理解し、良い集団、良い個々へと全力で導いていきます。その為には、各ご家庭の協力も必要です。子どもたちの体調管理、そして何よりもお父さん、お母さんの大きな愛情が子どもたちのパワーになります。温かな心で励まし、包み込んであげてください。必ず子どもたちは自信に満ち溢れた素敵な笑顔を見せてくれます。教職員一同信じています。「みんな伸びる」二学期も全力で取り組んで参ります。保護者の皆様のご理解、ご協力よろしくお願いたします。

強い心、優しい心を育みたい！

我々教職員一同、子どもたちには強い心と優しい心を持った人間に成長して欲しいと願っています。二学期、運動会を通じ、苦しいことに負けない、逃げない気持ち、友達を気遣い、応援する優しい気持ちを育みたいと考えています。日々の練習の中で時には、厳しく指導することもあります。子どもたちに考えさせる、話し合わせることもあります。なぜなら、子どもたちを愛し、信じ、強く、優しく成長して欲しいと強く、強く願っているからです。先生たちも常に悩み、考え、時は反省しながら日々全力で子どもたちと向き合い、子どもたちの為に全力で取り組んでいます。子どもたちがこれから先に生きていく厳しい世の中に負けないように、強い心を持った人間に成長して欲しい、又、家族や仲間を愛する優しい心を持った青年に成長して欲しいと願っています。子どもたちには運動会を通じ、仲間を感じ、友達との心の繋がり、一体感、みんなでやり遂げることの達成感や感動を味わって欲しいとも願っています。そのためにも、日々の練習に本気、全力で取り組んでいくことが大切です。子どもたちも悩んでしまったり、疲れてしまったりすることもあるでしょう。どうぞ、保護者の皆様には「今日も頑張ってるね！」と毎朝励まし送り出してあげてください。お父さん、お母さんの「頑張ってるね！」が子どもたちには大きなパワーになります。そして、幼稚園、担任、お子様を信じ、見守っていただきたいと思います。子どもたちは先生たちと共に必ず大きな感動と成長を感じさせてくれることでしょう。今、すもも木幼稚園がひとつになり運動会に向けて走り始めました。保護者の皆様のご理解とご協力、そして温かな声援をお願い致します。

友だちとの繋がり、一体感を感じて欲しい

運動会の練習を通じ、子どもたちには友達との繋がり、一体感を感じて欲しいと願っ

ています。今の時代、テレビゲームやパソコンなどの一人遊びが多く、公園などで友達と遊んでいるようでも、個人、個人でゲームをしているような光景をよく目にします。そんな時代だからこそ、運動会を通じ、友達とともに困難を乗り越え、その先の喜び、感動を多くの友達と分かち合い、友達との一体感の嬉しさや何とも言えない喜びを感じて欲しいと思います。毎年、はじめはみんなバラバラです。しかし、練習を重ね、悩み、困難を共に乗り越えて、できた喜びや、話し合いを重ねていくたびに少しずつまとまり、心と心が繋がっていきます。「自分だけでできればいい」「自分が楽をできれば」という気持ちや、「みんなと合わせるにはどうしたらいいか?」「みんなでがんばろう!」「土台の子が痛くないように」「上の子が落ちないように」とみんな友達のことを考え、思いやり、絆が生まれてきます。そして最後に最高の仲間との最高の感動が待っています。その感動をこの年代に味わうことはとても大切なことだと思います。子どもたちにとって大きな宝物になるに違いありません。

運動会の各学年の種目は、ひとりで行うものではありません、クラス、学年のみんなで力を合わせて、気持ちを合わせて演技するものです。ひとりでも力を抜いたり、気持ちが入っていないと良い演技は出来ませんし、運動会を通じ子どもたちに感じて欲しいものではありません。子どもたちには友達全員でひとつ目標に向かい創り上げる喜び、感動、達成感を感じて欲しい、苦勞、困難の先には絶対に大きな喜び、感動、達成感があり、子どもたちは必ず感じ、大きく成長してくれます。運動会当日、子どもたちは大きな成長とすべてを出し尽くしやりきった達成感でキラキラ輝く顔を見せてくれることでしょう……。どうか、幼稚園を信じ、子どもたちを信じ、励まし、ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

すもも木幼稚園の先生たちはクラスの子どもたち一人ひとりに、また、クラス全体として熱い思いを持ち日々の活動や各行事、運動会に取り組んでいます。また、様々な行事を通じ子どもたちに様々なことを伝えたいと常に思いひとつひとつの行事に取り組んでいます。この運動会でも先生たちは、子どもたちに熱い思いを全力で伝えて欲しいと思います。そして、自分も園長として子どもたちに熱い思いを伝えたいと思います。私たちは信じています。「必ず伝わる!どの子も伸びる!」

いよいよ二学期のスタートです!教職員一同、熱い思いを胸に一丸となり全力で取り組んで参ります。

挨拶でコミュニケーションづくり

日頃から幼稚園は放送、送迎時、行事の時など近隣住民の方の大きなご理解とご協力により様々な活動をさせて頂いており、時にはご迷惑をお掛けすることもあります。幼稚園の様々な活動は多くの皆様のご理解とご協力の上に成り立っているものだと思います。そして、その皆様にご理解、ご協力頂くにはお互いの信頼関係、日頃からのコミュ

ニケーションが大切だと思います。そして、コミュニケーションの第一歩が「挨拶です」教職員一同、再度、保護者の皆様、地域の皆様に支えられていることを自覚し感謝の気持ちを持ってみんなが幸せになれるよう「笑顔で挨拶」を心がけていきます。どうぞ、保護者の皆様も、お子様の送迎の際など先生たち保護者の皆様同士は勿論のこと近隣住民、町内の方々にも挨拶をお願い致します。地域の皆様、保護者の皆様、先生たち、みんながハッピーになれば一番はハッピーになるのは子どもたちです。「笑顔で挨拶、みんなハッピー！！」 ご協力宜しくお願い致します。

励ましの声掛け（ペップトーク）

ペップトーク（Pep Talk）とは、スポーツ選手を励ますために指導者がかける言葉のことです。ちなみに pep とは「元気」のこと。二学期が始まると運動会の練習もスタートします。どうぞ、お子様に元気が出る、励ましのペップトークをかけてあげてください。でも、どうしても「失敗しないようにね！」とか「なんで出来ないの？」などの声掛けをしてしまいがちです。そんなときには、ネガティブワードではなく、ポジティブワードに言い換えてあげてください。例えば、「失敗しないようにね」→「思いっきりやっごらん」など。どうぞ、ペップトークでお子様の元気を満タンにして送り出してあげてください。宜しくお願い致します。そして、ペップトークで心の栄養を満タンにしてあげると共に、早寝、早起き、朝ごはん、身も心も栄養満タン、元気いっぱい！幼稚園に登園できるようご家庭でのサポートを宜しくお願い致します。

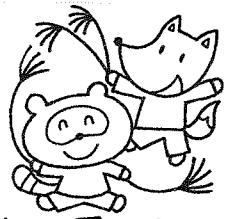
このお手紙は8月24日に書いています。今朝、二学期のスタートの朝、いつもより緊張を感じ、改めて新型コロナウイルスの感染者が増加傾向にある中での保育、教育活動をやり抜いていく決意をして家をでました。しかし、確実に身近に迫っていることだけは一日、一日と感じている中での二学期のスタート。緊張を感じながらも子どもたちを元気いっぱい迎えてあげようと思い昇降口へ行くと、少し日焼けした子どもたちが元気いっぱい笑顔で挨拶してくれ、逆に元気をもらいました。子どもたち「ありがとう！」

今、この様な時だからこそ、子どもたちには思いやりや優しさ、感謝の気持ちを伝えたいと思います。新型コロナウイルスに立つ向かう為には健康な身体だけでなく、優しい心、思いやりの心、感謝の心など温かな心が必要だと思います。まだまだ先の分からない二学期ですが保護者の皆様、子どもたち、教職員一同のみんなの温かな心で乗り越えて行きたいと思います。宜しくお願い致します。

少しずつ運動会の練習もスタートしました。27日（木）には、年長組さんが初めてソーラン節の練習を行いました。待ちに待ったソーラン節、元気いっぱい生き活きと踊る子どもたち。元気いっぱいの運動会であきる野市民の方々に元気を届けたいと思います。



ちゅうりっぷ組便り

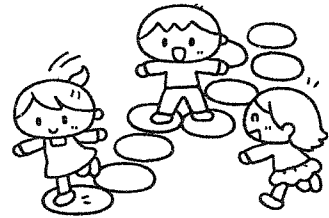


夏休みが終わり、いよいよ2学期がスタートしました!! 楽しい思い出を沢山作ることはできましたか? 子ども達から何をして過ごしたのかお話を聞くことがとても楽しみです。又、幼稚園生活のリズムに徐々に戻せるようサポートしていきたいと思います。さて、2学期は運動会や遠足等、年少組初めての行事が行われます。皆の思い出に残るよう年少組担任も力を合わせて頑張っていきます。

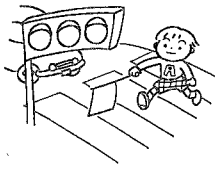
2学期もどうぞ宜しくお願い致します。 <年少組担任一同>

9月の予定

- 1日(火) 体操教室
- 2日(水) 一日授業、~9月の製作画
- 3日(木) 発育測定
- 7日(月) 折り紙製作
- 8日(火) 体操教室
- 9日(水) 午前授業、絵本の日
- 10日(木) 工作
- 15日(火) 体操教室
- 16日(水) 一日授業
- 23日(水) 午前授業、絵本の日
- 29日(火) 体操教室
- 30日(水) 午前授業、絵本の日



★その他、運動会練習やクレヨンあそび等も行っています。



うめ組便り



夏休みが終わり、2学期が始まりましたね!! 夏休みの思い出等、皆の話を聞くのをとても楽しみにしていました。さて、2学期は1年間で一番長い学期であり、更には行事も沢山ありますね!! うめ組の皆で力を合わせて頑張っていきたいと思っています!! また、暑さも厳しくなるかと思いますので、水分補給等体調面にも十分気を付けて過ごしていきます。2学期も宜しくお願い致します。

〈年中組担任一同〉

9月の予定

- | | |
|--------|---------------|
| 1日(火) | ～9月の製作画, 体操教室 |
| 2日(水) | 発育測定 |
| 7日(月) | イングリッシュ教室 |
| 8日(火) | 運動会ポスター, 体操教室 |
| 9日(水) | 午前授業, 絵本の日 |
| 14日(月) | イングリッシュ教室 |
| 15日(火) | 体操教室 |
| 23日(水) | 午前授業, 絵本の日 |
| 29日(火) | 体操教室 |
| 30日(水) | 午前授業, 絵本の日 |

★ 2学期から絵本の日が始まります。感染予防に配慮しながら行っています。
また、絵本カードは新しい物が園にあるので、昨年度使用していた物はお家で保管して頂きますよう、宜しくお願い致します。



もも組便り



夏休みも終わって、いよいよ2学期が始まりました!! 絵日記等の夏休みの課題のご協力、ありがとうございました。子ども達が一生懸命書いてくれた絵日記を読むのが、とても楽しみです。さて、2学期は、運動会練習も始まります。もも組さんにとって最後になりますが、全員で団結し、沢山の思い出を作りたいなと思っています!! 2学期もどうぞ宜しくお願ひ致します。 < 年長組 担任 >

9月の予定

- 1日(火) 発育測定、～9月の製作画
- 2日(水) ～敬老の日の手紙
- 3日(木) 体操教室
- 4日(金) ファンプレッション
- 7日(月) イングリッシュ教室
- 9日(水) 午前授業、絵本の日、敬老の日の手紙投函
- 10日(木) 体操教室、運動会ポスター
- 14日(月) イングリッシュ教室
- 17日(木) 体操教室
- 23日(水) 午前授業、絵本の日
- 24日(木) 体操教室
- 30日(水) 午前授業、絵本の日



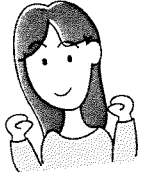
その他

- ・運動会練習
 - ・文字あそび
 - ・メロデオン
 - ・サイバードリーム等
- にも取り組んでいきます。





武器を磨こう!



我が子を一瞬にして立ち直らせ、幸せにしてあげられる、強力な武器。それはママの笑顔。他の誰もが、逆立ちしても勝てないママの笑顔パワーは、子育ての強力な武器なのに、多くのママは使用せず、鬼の形相を多用します。もったいない!

さあ、笑顔を求める子どもの声を聞いてみましょう。

「ママ、ママ」

3歳女子

最近、娘は、ママの絵に凝っている。

「ママ見て、ママの雲なんだよ。」

「ママ、ママの太陽……。」

「ママ、ママのママ描いたよ。」

ある時、娘が言う。

「ママ、ママ、ママ。」

そう言われて、最近あまり笑っていない

ママに気づく。お片づけできないと言っ

ては怒り、牛乳をこぼしたと言っ

ては怒り。

よその子には笑えても、我が子には怒

ることの方が多い。親子なんだから、愛

情はあるのだから解りあえて当たり前。

ついつい娘に甘えてしまっているようだ。

反省反省。

子どもは親を映す鏡。明日はもっと笑っ

てみよう。

ママが笑顔だと

それだけで幸せなんだと思います。

聞いてほしいひとりごと

ある男の子の詩

「お父さん」

外を見ると、お父さんのシャツがほしてある。

げんかんには、お父さんの、どでかいくつがある。

キャビネットの上には、お父さんのたばこと、けいたいでんわがおいてある。

れいそうこをあけると、お父さんのおさげがひやしてある。

おうちの中に、お父さんのにおいがする。

「お父さーん!」

よぶとすぐそばで、へんじがきこえる。

お父さん、かえってきたんだね。

お父さん、一ヶ月間さみしかったよ。お父さん、いい子にしまっていたよ。

今夜からまた、お父さんのいびきになやまされるけど、でも、でもね……

お父さん、大大大大だーいすき。

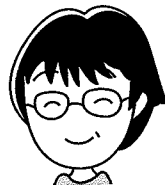


どうしたらいいの? Q & A



Q. 反抗期なのか何なのか。とにかく言われたことをすぐしない。また、天邪鬼なことを言ったり、分かっている、わざと逆らったりします。どうしたらいい?

A. 「～しなさい」と言うのではなく、お子さんに選択権を与えてみましょう。



「片付けなさい!」と言っても無視。

「ご飯だから早く来なさい!」と言っても来ず。

そういう時は、「片付ける?それともご飯にする?どっちがいい?」と聞いてみましょう。

人間は不思議なもので、2つのものを提示され、「どっちがいい?」と聞かれると、ふっと考えてしまい、どちらかを選ぶような気がします。命令されるのとは違い、自分で選んだことは、主体が自分にあるので、意外にやるようになります。

「目には目を」ではなく、反抗期には、「選択」させてみましょう。



そうですね。

本人も分かっているときはあまり目くじらを立てず、たまには3択にするくらいの余裕が私にも必要ですね。

— 日記書きの豆知識 —

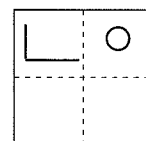
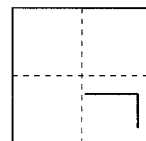
そうだったんだ! その② かぎかっこ



話し言葉に、かぎかっこをつけるのは小学校の作文で習いますが、日記を書くようになったら幼児も覚えておくと便利です。文章を読むときにも、「あっ、ここは誰かが言った言葉だな。」と気付き、慣れてくると、音読するときはその人物になりきって、表情をつけて読めるようになります。

注意点は2つ。1つはマス目の中に書く位置。そしてもう1つは改行です。

その① 書く位置



その② 改行

一人分の話が終わったら、下にマス目が残っていても改行します。

〈例〉

こ	ど	き	マ
し	う	よ	マ
が	し	う	は
い	て	は	だ
た	?	だ	っ
い	の	め	こ
の		。	し
			て
			。

日記帳に、一日ひとつ、家族の誰かの言葉を拾って、かぎかっこをつけて書く練習をすると、かぎかっこの書き方を覚えるだけでなく、「耳を使った日記」にもつながります。